



平成23年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テー・オー・ダブリュー

コード番号 4767 URL <http://www.tow.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長兼最高経営責任者(CEO) (氏名) 川村 治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 木村 元

TEL 03-5777-1888

四半期報告書提出予定日 平成23年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年6月期第3四半期の連結業績(平成22年7月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年6月期第3四半期	8,378	△11.9	394	△19.1	393	△19.0	160	△36.8
22年6月期第3四半期	9,507	△6.3	487	△51.8	486	△51.6	254	△44.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
23年6月期第3四半期	14.04	—
22年6月期第3四半期	22.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭
23年6月期第3四半期	8,077	—	5,004	—	61.9	439.02
22年6月期	8,457	—	5,152	—	60.9	447.39

(参考) 自己資本 23年6月期第3四半期 5,003百万円 22年6月期 5,150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
22年6月期	—	16.00	—	16.00	32.00
23年6月期	—	16.00	—	—	—
23年6月期(予想)	—	—	—	5.00	21.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 有

3. 平成23年6月期の連結業績予想(平成22年7月1日～平成23年6月30日)

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

平成23年6月期の連結業績予想については、東日本大震災の影響により、現在、鋭意精査中ではありますが、平成23年6月3日開催予定の臨時取締役会にて承認を得て、業績修正を開示する予定であります。詳細については、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年6月期3Q 12,242,274株 22年6月期 12,242,274株

② 期末自己株式数 23年6月期3Q 845,099株 22年6月期 730,509株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年6月期3Q 11,459,003株 22年6月期3Q 11,511,808株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	2
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	その他の情報	4
(1)	重要な子会社の異動の概要	4
(2)	簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3)	会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4)	継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3.	四半期連結財務諸表	5
(1)	四半期連結貸借対照表	5
(2)	四半期連結損益計算書	7
	【第3四半期連結累計期間】	7
	【第3四半期連結会計期間】	8
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4)	継続企業の前提に関する注記	11
(5)	セグメント情報	11
(6)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4.	補足情報	12
(1)	販売の状況	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、アジア諸国をはじめとする新興国の持続的成長や政府の経済対策を背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、景気の先行きは不透明な状況となりました。

当社グループの属する広告業界におきましても、一部の大手広告代理店では前年比で増加に転じておりましたが、大震災の影響により、先行きは予断を許さない状況となりました。

また、当社グループの事業領域であるプロモーションにおきましても、業績が回復しているクライアントの数は増加傾向にありましたが、大震災の影響により、広告や販促活動の自粛措置等が取られ、当第3四半期連結会計期間の業績にも影響がありました。

その結果、当第3四半期連結会計期間の売上高は25億78百万円（前年同四半期比1.5%増）、営業利益は39百万円（前年同四半期比55.1%減）、経常利益は41百万円（前年同四半期比51.2%減）、四半期純利益は14百万円（前年同四半期比61.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べ5億28百万円減少の66億27百万円となりました。これは主に、未収入金が5億5百万円増加しましたが、現金及び預金が11億13百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億47百万円増加の14億49百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ13百万円減少の1億5百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減価償却によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ10百万円減少の86百万円となりました。これは主に、無形固定資産の減価償却によるものであります。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ1億71百万円増加の12億58百万円となりました。これは主に、繰延税金資産が79百万円、再評価に係る繰延税金資産が18百万円減少しましたが、投資有価証券が2億89百万円増加したこと等によるものであります。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2億20百万円減少の27億2百万円となりました。これは主に、買掛金が1億84百万円、未払法人税等が1億36百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ12百万円減少の3億70百万円となりました。これは主に、長期借入金が11百万円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億47百万円減少の50億4百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が78百万円増加しましたが、利益剰余金が2億6百万円減少したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、第2四半期連結会計期間末に比べて6億37百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末は、10億97百万円となりました。当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は2億71百万円(前年同四半期は1億36百万円の獲得)となりました。これは主に、未収入金の減少額が1億23百万円ありましたが、仕入債務の減少額が3億23百万円、法人税等の支払額が1億16百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億76百万円(前年同四半期比9.1%増)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入が32百万円ありましたが、投資有価証券の取得による支出が2億円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億88百万円(前年同四半期比2.3%増)となりました。これは主に、配当金の支払による支出が1億83百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、クライアント各社の広告や販促活動の自粛措置等が取られており、当社の繁忙期でもある第4四半期(4月～6月)の業績にかなりの影響を与えることが想定されます。

以上の理由から、平成23年6月期の連結業績予想につきましては、現在、鋭意精査中ではありますが、平成23年6月3日開催予定の臨時取締役会にて承認を得て、業績修正を開示する予定であります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益が4,650千円、税金等調整前四半期純利益が11,883千円減少しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,097,674	2,211,175
受取手形及び売掛金	2,065,254	2,207,671
未成業務支出金	468,199	220,602
未収入金	2,907,265	2,401,761
前払費用	37,778	37,030
繰延税金資産	41,405	68,147
その他	10,370	10,892
貸倒引当金	△735	△1,805
流動資産合計	6,627,212	7,155,475
固定資産		
有形固定資産	105,509	119,020
無形固定資産	86,128	96,232
投資その他の資産		
投資有価証券	582,253	292,482
保険積立金	289,615	297,194
繰延税金資産	132,212	211,224
再評価に係る繰延税金資産	—	18,972
敷金及び保証金	243,305	255,875
その他	19,307	19,786
貸倒引当金	△8,436	△8,583
投資その他の資産合計	1,258,258	1,086,951
固定資産合計	1,449,897	1,302,203
資産合計	8,077,109	8,457,679
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,227,517	1,412,439
短期借入金	840,000	840,000
1年内返済予定の長期借入金	15,980	18,048
未払法人税等	42,172	178,224
賞与引当金	43,324	17,597
役員賞与引当金	10,688	—
その他	522,548	456,123
流動負債合計	2,702,231	2,922,433
固定負債		
長期借入金	52,848	64,316
退職給付引当金	155,494	149,845
役員退職慰労引当金	159,562	162,465
その他	2,300	6,275
固定負債合計	370,205	382,901
負債合計	3,072,436	3,305,334

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,027,376	1,027,376
利益剰余金	3,510,205	3,716,610
自己株式	△470,235	△470,140
株主資本合計	5,016,341	5,222,841
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,890	△44,899
土地再評価差額金	△46,614	△27,642
評価・換算差額等合計	△12,723	△72,542
新株予約権	1,055	738
少数株主持分	—	1,306
純資産合計	5,004,672	5,152,344
負債純資産合計	8,077,109	8,457,679

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)
売上高	9,507,374	8,378,030
売上原価	8,379,615	7,394,679
売上総利益	1,127,758	983,350
販売費及び一般管理費	639,940	588,620
営業利益	487,817	394,730
営業外収益		
受取利息	6	27
受取配当金	8	5,608
役員報酬返納額	6,360	—
雑収入	3,640	3,498
営業外収益合計	10,015	9,135
営業外費用		
支払利息	7,238	5,334
売上債権売却損	4,004	302
保険解約損	—	4,036
雑損失	124	260
営業外費用合計	11,367	9,934
経常利益	486,465	393,932
特別利益		
投資有価証券売却益	—	899
特別利益合計	—	899
特別損失		
投資有価証券評価損	5,039	11,653
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	7,233
特別損失合計	5,039	18,887
税金等調整前四半期純利益	481,426	375,944
法人税、住民税及び事業税	204,086	164,634
法人税等調整額	22,800	51,677
法人税等合計	226,886	216,311
少数株主損益調整前四半期純利益	—	159,633
少数株主損失(△)	—	△1,306
四半期純利益	254,539	160,940

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)
売上高	2,541,064	2,578,775
売上原価	2,261,945	2,347,032
売上総利益	279,118	231,742
販売費及び一般管理費	191,005	192,203
営業利益	88,113	39,539
営業外収益		
受取利息	2	9
受取配当金	1	2,801
保険事務手数料	437	241
雑収入	597	1,078
営業外収益合計	1,039	4,130
営業外費用		
支払利息	2,277	1,687
売上債権売却損	1,004	123
雑損失	99	0
営業外費用合計	3,381	1,811
経常利益	85,771	41,858
特別利益		
投資有価証券売却益	—	899
特別利益合計	—	899
特別損失		
投資有価証券評価損	5,039	2,806
特別損失合計	5,039	2,806
税金等調整前四半期純利益	80,731	39,951
法人税、住民税及び事業税	53,665	38,172
法人税等調整額	△10,750	△10,369
法人税等合計	42,915	27,802
少数株主損益調整前四半期純利益	—	12,149
少数株主損失(△)	—	△2,330
四半期純利益	37,816	14,480

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	481,426	375,944
減価償却費	36,456	38,997
のれん償却額	350	6,769
株式報酬費用	316	316
出資金運用損益(△は益)	△437	—
保険解約損益(△は益)	△89	4,036
賞与引当金の増減額(△は減少)	34,517	25,727
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	2,639	10,688
退職給付引当金の増減額(△は減少)	17,259	5,648
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	50,906	△2,902
受取利息及び受取配当金	△15	△5,636
支払利息	7,238	5,334
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△899
投資有価証券評価損益(△は益)	5,039	11,653
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	11,883
売上債権の増減額(△は増加)	874,316	142,417
未収入金の増減額(△は増加)	75,113	△505,503
たな卸資産の増減額(△は増加)	△12,942	△246,866
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△18,459	△666
仕入債務の増減額(△は減少)	△672,258	△184,922
その他の流動負債の増減額(△は減少)	7,558	71,333
その他	—	△4,932
小計	888,936	△241,577
利息及び配当金の受取額	15	5,636
利息の支払額	△5,020	△5,281
移転費用の支払額	△42,948	—
法人税等の支払額	△559,960	△297,065
営業活動によるキャッシュ・フロー	281,022	△538,287
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△90
有形固定資産の取得による支出	△63,439	△18,118
無形固定資産の取得による支出	△16,804	△12,751
のれんの取得による支出	△21,563	—
投資有価証券の取得による支出	△140,563	△200,000
投資有価証券の売却による収入	—	32,342
敷金及び保証金の差入による支出	△430	—
出資金の分配による収入	1,289	—
従業員に対する貸付けによる支出	—	△1,400
従業員に対する貸付金の回収による収入	325	1,085
その他の支出	△31,711	△19,651
その他の収入	2,195	24,257
投資活動によるキャッシュ・フロー	△270,702	△194,327

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	—
短期借入金の返済による支出	△100,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△13,536
自己株式の取得による支出	△23	△94
配当金の支払額	△368,204	△367,345
財務活動によるキャッシュ・フロー	△368,227	△380,975
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△357,908	△1,113,590
現金及び現金同等物の期首残高	1,942,512	2,210,653
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,584,603	1,097,063

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日)

当社連結グループは同一セグメントに属するイベントの「企画」・「制作」・「運営」・「演出」及びそれに付帯する業務を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)

当社連結グループは、同一セグメントに属するイベントの「企画」・「制作」・「運営」・「演出」及びそれに付帯する業務を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメントの記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

カテゴリー別売上高

カテゴリー	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)		前年比 (%)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
制作売上高					
販促	5,589,770	58.8	5,505,540	65.7	△1.5
広報	1,953,874	20.6	2,147,840	25.6	9.9
博展	857,099	9.0	—	—	—
制作物	805,131	8.5	654,529	7.8	△18.7
文化／スポーツ	245,689	2.6	2,435	0.0	△99.0
小計	9,451,566	99.4	8,310,345	99.2	△12.1
企画売上高	55,807	0.6	67,685	0.8	21.3
合計	9,507,374	100.0	8,378,030	100.0	△11.9